
The boy did not drink the water

6th August, Hiroshima, A member of the women's self-devoted unit, 23 years old

Many people gathered at the fire cisterns.
Their upper bodies were naked, and skin hung from their fingertips like black threads.

A little boy said: "Give me water." He clung to me and suddenly fell down.

I thought that at least I could bring this child to a place where water is. So I carried him
and ran, but it was too late.
He was already dead and could not drink water any more.

水を飲んでくれなかった 8月6日 広島 23歳 女子挺身隊

どこの水槽にも人が群がっている。
上半身は裸、指先には黒い糸のようになった皮膚が垂れ下っている。

小さな男の子が「水をちょうだい」と言って私に縋りついたが、すぐにはったりと倒れてしまった。

水のある所に連れて行こうと、その子を抱えて走ったが間に合わなかった。
死んでしまって飲んでくれなかった。

どこの水槽をみても空の水槽はない上半身は裸指先には黒い糸のようになった皮膚がたれさがっている
小さな男の子供がみずをちょうだいといって私にすがり、バツタリ倒れた-----水のある所に連れていこうと
そのこをかかえて走った間にあわなかったしんでしまってそのこは水をのんでのんでくれなかった。

